

[要点]

- (1) 政府は伊藤博文をドイツへ派遣し、君主権が強いプロシアの憲法を学ばせた。
- (2) また、1885年には内閣制度を作って初代の総理大臣に伊藤博文を就任させた。さらに天皇の相談にこたえる機関として枢密院を作り、憲法案を審議させた。
- (3) 1889年大日本帝国憲法を發布したが、国民の権利は法律の範囲内とされた。
- (4) 第一回帝国議会は1890年に開かれた。帝国議会は貴族院と衆議院の二院制をとっていたが、国民が選挙で選べたのは衆議院議員だけであった。
- (5) 最初の選挙権は25歳以上の男子で直接国税15円以上納める者にかぎられ、有権者は総人口の約1.1%にすぎなかった。
- (6) また、天皇への忠誠と愛国心を育てる目的で1890年に教育勅語が發布された。

[A問題：要点確認]

- (1) 政府は()をドイツへ派遣し、君主権が強いプロシアの憲法を学ばせた。
- (2) 政府は伊藤博文をドイツへ派遣し、()権が強い()の憲法を学ばせた。
- (3) また、1885年には内閣制度を作って初代の総理大臣に()を就任させた。さらに天皇の相談にこたえる機関として枢密院を作り、憲法案を審議させた。
- (4) また、1885年には()制度を作って初代の総理大臣に伊藤博文を就任させた。さらに天皇の相談にこたえる機関として()院を作り、憲法案を審議させた。
- (5) 1889年()憲法を發布したが、国民の権利は法律の範囲内とされた。
- (6) ()年大日本帝国憲法を發布したが、国民の権利は()の範囲内とされた。
- (7) 第一回帝国議会は1890年に開かれた。帝国議会は()院と()院の二院制をとっていたが、国民が選挙で選べたのは()院議員だけであった。
- (8) 最初の選挙権は()歳以上の男子で直接国税15円以上納める者にかぎられ、有権者は総人口の約1.1%にすぎなかった。
- (9) 最初の選挙権は25歳以上の男子で直接国税()円以上納める者にかぎられ、有権者は総人口の約()%にすぎなかった。
- (10) また、天皇への忠誠と愛国心を育てる目的で1890年に()が發布された。

[B 問題]

- (1) 内閣制度ないかくせいどがつけられたとき、最初に総理大臣そうりだいじんになったのは誰か。
- (2) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうはどこの国の憲法を手本にして起草されたか。
- (3) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうがプロシアの憲法を手本にした理由は何か。
- (4) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうの発布はつぷは何年か。
- (5) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうは誰を主権者しゅけんとしていたか。
- (6) 第一条：大日本帝国八万世一系ノ(A)ノヲ統治ス第五条：天皇八(B)ノ協贊ヲ以テ立法権ヲ行フ
- (7) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうで国民の権利はどのように定められていたか。
- (8) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽう発布はつぷのときの総理大臣そうりだいじんは誰か。
- (9) 第一回帝国議会ていこくぎかいは何年に開かれたか。
- (10) 帝国議会は二院制にいんせいをとっていたが、何と何か。
- (11) 最初の選挙権せんきょけんは(A)歳以上の(B)で直接国税ちくせき(C)円以上納める者にかぎられていた。そのため、有権者ゆうけんしゃは総人口の約(D)%にしかすぎなかった。
- (12) 1890年、天皇への忠誠と愛国心を育てる目的で出されたものは何か。

- [解答] (1) 伊藤博文いとうひろぶみ (2) プロシア (3) 君主権くんしゅけんが強かったから (4) 1889年 (5) 天皇 (6) A 天皇 B 議会 (7) 法律の範囲内 (8) 黒田清隆くろだきよたか (9) 1890年 (10) 貴族院きぞくと衆議院 (11) A 25 B 男子 C 15 D 1.1 (12) 教育勅語きょういくちよくご

[C問題]

- (1) 天皇の相談機関として設置され、憲法案が審議された機関は何か。
- (2) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうの草案そうあんをつくった中心人物は誰か。
- (3) 憲法の研究のためにヨーロッパへ派遣された人物は誰か。
- (4) 大日本帝国憲法だいにほんていこくけんぽうでは、天皇は陸海軍を指揮する最終の権限をもつとされたが、これを何というか。
- (5) 衆議院しゅうぎいんにおいて、大きな勢力をもったのは、立憲改進黨りっけんかいしんとうと何党か。

- [解答] (1) 枢密院すうみつゐん (2) 伊藤博文いとうひろぶみ (3) 伊藤博文いとうひろぶみ (4) 統帥権とうすいけん (5) 自由党じゆうとう

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていただいても一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

